



株式会社あさひ

2019年2月期 第3四半期 決算説明資料

2019年1月

目次

1. 2019年2月期 第3四半期 決算実績

2. トピックス

※参考資料 2019年2月期 通期計画
沿革及び概要

1. 2019年2月期 第3四半期決算実績

2019年2月期 第3四半期決算実績（前年比）

【単位：百万円、％】

	2018年2月期 第3四半期		2019年2月期 第3四半期			
	金額	構成比	金額	構成比	前年 同期比	要因
売上高	43,418	100.0	46,493	100.0	107.1	電動アシスト自転車・スポーツバイクなどの高付加価値の商材が好調
売上総利益	21,655	49.9	23,447	50.4	108.3	価格改定が浸透したことにより改善
経常利益	4,117	9.5	4,724	10.2	114.7	
四半期 純利益	2,695	6.2	3,128	6.7	116.1	

部門別売上高 (前年比)

【単位：百万円、%】

	2018年2月期 第3四半期		2019年2月期 第3四半期			
	金額	構成比	金額	構成比	前年 同期比	ポイント
店舗	38,893	89.6	44,700	96.1	106.5	<ul style="list-style-type: none"> ・ お店で受取りサービスが好調に推移 ・ 既存店売上 ⇒前年比102.7% (お店で受取りサービス除く)
ネット	3,095	7.1				
その他	1,429	3.3	1,792	3.9	125.4	
合計	43,418	100.0	46,493	100.0	107.1	

※ その他売上高には、ロイヤリティ、FC店並びにGMS・HC等への商品売上高、及び外商売上高などを含んでいます。

品目別売上高 (前年比)

【単位：百万円、%】

	2018年2月期 第3四半期		2019年2月期 第3四半期			
	金額	構成比	金額	構成比	前年 同期比	ポイント
一般車	10,246	23.6	10,235	22.0	99.9	スポーツ強化に伴う認知度の向上
スポーツ車	5,958	13.7	6,547	14.1	109.9	
子供車	5,376	12.4	5,589	12.0	104.0	
電動アシスト 自転車	7,933	18.3	9,127	19.6	115.1	通勤・通学用としての需要増加
その他自転車	1,751	4.0	1,720	3.7	98.2	
パーツ・その他	12,151	28.0	13,272	28.5	109.2	
合計	43,418	100.0	46,493	100.0	107.1	

販管費、設備投資 (前年比)

【単位：百万円、%】

		2018年2月期 第3四半期		2019年2月期 第3四半期			
		金額	売上高 構成比	金額	売上高 構成比	前年 同期比	ポイント
販 管 費		17,601	40.5	18,804	40.5	106.9	新規出店に伴う増加
内 訳	人 件 費	8,211	18.9	9,033	19.4	110.0	従業員数 (注1,2) 社員： 1,483名 パート・アルバイト： 1,682名 ベースアップによる増加。
	広告宣伝費	521	1.2	475	1.0	91.1	紙媒体からネット媒体へシフト
	物 流 費	1,055	2.4	1,018	2.2	96.5	自社物流による効率化
	減価償却費	953	2.2	932	2.0	97.8	
	そ の 他	6,858	15.8	7,344	15.8	107.1	地代家賃、支払手数料の増加
設備投資に係る支出			975		1,168	119.7	アプリケーション開発、オムニチャンネル環境整備。

(注1) 取締役及び監査役は含んでおりません。

(注2) 1人1日8時間換算で算出しております。 ※従業員数は速報値のため、実際の人数とは若干異なります。

出店実績(前期比)

合計：472店舗

(直営店：448店舗 FC店：24店舗) (2018年11月20日現在)

※新規出店13店舗

	2018年2月期 期末	2019年2月期 第3四半期	増減
北海道・東北 関東・甲信越	194	200	6
中部・北陸	68	69	1
近畿	112	118	6
中国・四国・九州	85	85	0
合計	459	472	13

- ※ FC店 (大阪府:7店舗、兵庫県:2店舗、京都府:4店舗、愛知県:3店舗、三重県:4店舗、広島県:1店舗、大分県:1店舗、鹿児島県:2店舗)
- ※ インターネット部門は含んでおりません。
- ※ 前期末店舗数からの増加を示しております。

2. トピックス

公式アプリケーションの運用開始

メンテナンス
情報

イベント情報

開催中の
キャンペーン

ショッピング



お客様との繋がりを持ち、関係性を築いていくことで、
お一人おひとりの自転車ライフを充実させてまいります。

E-スポーツバイク体験型店舗の紹介

10月オープン 洛西口店 (京都市)



E-スポーツバイク
取り扱い数は
国内最大級。



新ジャンルE-スポーツバイクを楽しめるようガイド付き
サイクリングやレンタサイクル、各種講習会を随時開催。

参考資料

- ・ 2019年2月期通期計画
 - ・ 沿革及び概要
-

2019年2月期 通期計画

2019年2月期 通期計画

【単位：百万円、％】

	2018年2月期 決算		2019年2月期 計画			
	金額	構成比	金額	構成比	前年 同期比	要因
売上高	53,620	100.0	58,870	100.0	109.8	<ul style="list-style-type: none"> ・ 販売価格の上昇 ・ スポーツ・シニア商材拡大 ・ オムニチャネルシステムの導入 ・ ウェブサイトリニューアル
売上総利益	26,727	49.8	28,650	48.7	107.2	・ 仕入れ価格の上昇
経常利益	3,507	6.5	4,160	7.1	118.6	
当期純利益	2,051	3.8	2,781	4.7	135.6	

部門別売上高 (計画)

【単位：百万円、％】

	2018年2月期 決算		2019年2月期 計画			
	金額	構成比	金額	構成比	前年同期比	ポイント
店舗	48,026	89.6	56,150	95.4	108.5	<ul style="list-style-type: none"> ・直営新規10店舗出店 ・既存店 約105%(お店で受取りサービス除く) ・仏ニチャルシステムの導入
ネット	3,723	6.9				
その他	1,870	3.5	2,719	4.6	145.4	<ul style="list-style-type: none"> ・ルイガノ・ガノ等の国内総販売代理権取得による取引先拡大。
合計	53,620	100.0	58,870	100.0	109.8	

※ ネット部門にはネットワーク店、サイクルモール、店舗受取りを含んでおります。

※ その他売上高には、ロイヤリティ、FC店並びにGMS・HC等への商品売上高、及び外商売上高などを含んでいます。

品目別売上高 (計画)

【単位：百万円、%】

	2018年2月期 決算		2019年2月期 計画			
	金額	構成比	金額	構成比	前年同期比	ポイント
一般車	12,493	23.3	11,745	20.0	94.0	
スポーツ車	7,285	13.6	9,004	15.3	123.6	スポーツ強化の継続
子供車	6,762	12.6	7,367	12.5	108.9	
電動自転車	9,869	18.4	11,488	19.5	116.4	一般車は電動自転車市場へシフトする傾向
その他自転車	2,131	4.0	2,219	3.8	104.1	
パーツ/その他	15,079	28.1	17,043	29.0	113.0	
合計	53,620	100.0	58,870	100.0	109.8	

販管費、設備投資 (計画)

【単位：百万円、%】

		2018年2月期 決算		2019年2月期 計画			
		金額	売上高 構成比	金額	売上高 構成比	前年 同期比	ポイント
販 管 費		23,301	43.5	24,530	41.7	105.4	システム投資増
内 訳	人 件 費	10,842	20.2	11,795	20.0	108.8	・従業員数 (注1,2) 社員： 1,500名 パート・アルバイト：1,538名 ・初任給の改定
	広告宣伝費	667	1.2	597	1.0	89.5	ウェブ媒体活用への移行
	物 流 費	1,335	2.5	1,378	2.3	103.2	自社物流による合理化
	減価償却費	1,286	2.4	1,297	2.2	100.9	
	そ の 他	9,170	17.1	9,460	16.1	103.2	
設備投資に係る支出		1,545		1,492		96.6	

(注1) 取締役及び監査役は含んでおりません。 (注2) 1人1日8時間換算で算出しております。 ※従業員数は速報値のため、実際の人数とは若干異なります。

出店計画

合計：473店舗

直営店：+10店 445店舗

F C 店：+4店 28店舗

	2018年2月期 (実績)	2019年2月期 (計画)	
	店舗数	新規出店数	店舗数
北海道・東北 関東・甲信越	194	4	198
中部・北陸	61	0	61
近畿	99	4	103
中国・四国・九州	81	2	83
F C	24	4	28
合計	459	14	473

※ インターネット部門は含んでおりません。

※ 出店計画については、諸要因により実際と異なる可能性があります。

今後、あさひが目指すこと

自転車の新しい文化を創る

全国に広がるあさひのお店や

サービスネットワークが、鉄道や道路と同じように、
自転車を使用される人々にとって、なくてはならないもの

社会基盤 = インフラとなり

誰もが気軽に、安心・安全に自転車を楽しめる環境を創り、それを

文化に発展させていくこと

経営理念

私たちは、自転車を通じて世界の
人々に貢献できる企業を目指します。

その企業目的に賛同し、
参画するすべての人々が、
豊かな人生を送れることを目指します。

参考資料

あさひ 沿革及び概要

2020年に向けた目標値

18年2月期

取り組み

21年2月期

売上高

536億

スポーツ強化による拡販



660億

(店舗売上)

480億

600億

(ネット売上)

37億

各サービス連動・オムニチャネルにより
お客様ご利用の頻度増加と機会創出

30億

(その他売上)

18億



30億

営業利益

34億

店舗オペレーション効率化による生産性向上
SPA体制のさらなる合理化

55億
(対売上 8.3%)

店舗数

459店舗

ドミナント化による市場シェア拡大
地域性を活かす新規フォーマットの構築

530店舗

沿革及び概要

【沿革】

- 1992年：株式会社あさひに商号変更
- 1996年：PB商品開発開始
- 1997年：インターネット通販開始、中部地域へ初出店
- 2000年：関東地域へ初出店
- 2004年：関東に物流拠点設置、ジャスダック市場上場
- 2005年：商品供給開始、西日本物流センター取得（自社倉庫）
東京証券取引所市場第二部上場
- 2007年：サイクルモール・ヤフー店出店、東京証券取引所市場第一部指定
- 2009年：創業60周年／サイクルモール・楽天市場店出店
- 2010年：店舗数200店舗達成／新社屋移転
中国現地法人設立／海外第一号店出店
- 2011年：東日本物流センター竣工（自社倉庫）
- 2012年：国内店舗数 300店舗達成、下田佳史が代表取締役社長に就任
- 2013年：下田進が取締役を退任
- 2014年：大阪府大阪市に当社初の都市型店舗、「北堀江DEPT.」オープン
- 2015年：「VISION 2020 -NEXT STAGE-」を策定
ブランドスローガン及び、ロゴマークを一新
スポーツサイクル強化店の取り組み開始／国内店舗数400店舗達成
- 2017年：アウトレット&リユース専門ショップ「LOHAS CYCLE asahi」
高石店オープン。
「LOUIS GARNEAU」「GARNEAU」の日本総販売代理権を取得
海外スポーツサイクルパーツブランド8社の日本総販売代理店を開始
- 2018年：定款2条の目的に「サイクルスポーツ、スポーツ全般の企画、運営、
実施及びコンサルティング」ならびに「旅行業」を追加
公式アプリケーション「あさひアプリ」導入

【概要】

- 社 名：株式会社あさひ
- 本社所在地：〒534-0011 大阪市都島区高倉町三丁目11番4号
- 創 業：1949年4月
- 設 立：1975年5月
- 資 本 金：20億61百万円（2018年2月期 決算）
- 事業内容：自転車及びパーツ、アクセサリ等関連商品の販売
各種整備及び修理等の付帯サービスの提供
- 従業員数：3,165名（うちアルバイト1,682名）
（2018年11月20日現在）
- 株式市場：東京証券取引所市場第一部
証券コード：3333



資料取扱上のご注意

- 本資料に記載されております当社の将来の業績に関わる見通しにつきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が独自に予測したものであり、リスクや不確定な要素を含んでおります。従いまして、見通しの達成を保証するものではありません。
- 当社の内部要因や、当社を取り巻く事業環境の変化等の外部要因が直接または間接的に当社の業績に影響を与え、本資料に記載した見通しが変わる可能性があることをご承知おき願います。
- 本資料の転用等は、ご遠慮くださいませ。

株式会社 **あさひ**